きりしま苑をご紹介します



「誰が利用でき、どんなことができるのか」簡単にご紹介します。ご興味を持っていただいた方は、ぜひ一度ご来苑、お問い合わせください。(内容は変更する場合がありますので、ご利用の際はきりしま苑へご確認ください。)

高齢者〈60歳以上の長岡京市民が利用できます〉

個人で利用　月曜日から金曜日

午前9時30分から午後4時まで、健康機器の利用
午前9時30分から午後3時まで、浴場の利用

団体で利用

いろいろな趣味の活動をされている、加入可能な団体があります。新たに団体を作っていただくことも可能です。

教室やイベント

毎月、体操教室を実施。また、第2・4金曜日午後1時からカラオケ、第3金曜日午前10時、午後1時30分から映画観賞会があります。9月と1月にはステージ発表などを行っています。

子ども〈長岡京市在住の親と子どもが利用できます〉

親子遊び部屋開放　月曜日から金曜日

午前9時30分から午後4時まで、概ね3歳ころまでの乳幼児とその保護者を対象に、遊び部屋として開放しています。親同士の知り合う場、お話の場所としてもご活用ください。

子育て世代向けの教室

親子での体操や、親がほっこりできるような教室、陶芸などを実施しています。

子育てイベント

運動会やクリスマスなどの季節行事。子育てサークルとの共催で、子ども服のリサイクル活動をおこなっています。

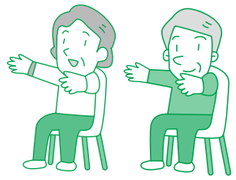
お問合せ・お申込み　管理・老支グループ

きりしま苑イベント情報

モフトレ

毎月開催予定

～無理なく楽しく体操しよう～



日時　12月24日(木)
午前11時から11時30分
※11月は25日(水)に開催

対象　長岡京市民で60歳以上の方

申込　12月1日(火)午後2時受付開始

定員　先着5名　　参加費　無料

子育てママのためのカウンセリングルーム

～おやこのいっぽの会と共催～

日時　2027年1月25日(月) 午前10時30分から正午
※11月と12月はありません。

対象　長岡京市民で未就学児がいる保護者

申込　随時受付中　　定員　先着1組　　参加費　無料

お問合せ・お申込み　管理・老支グループ

社会福祉法人 長岡京市社会福祉協議会

長岡京市社協　検索　で検索できます

URL　http://www.nagaokakyo-shakyo.jp　　E-mail　info@nagaokakyo-shakyo.jp

長岡京市総合生活支援センター(指定管理者)

〒617-0833　京都府長岡京市神足2丁目3番1号(長岡京市立総合交流センター2階)

運営時間　午前8時30分から午後5時30分(日祝、年末年始は休業)
※相談受付は、午後5時まで。

●きずなグループ(長岡京市総合生活支援センター指定管理者)
TEL(075)963-5137　FAX(075)963-5509

●地域支援グループ　●相談支援グループ
TEL(075)958-6912　FAX(075)958-6909

●包括支援グループ(長岡京市東地域包括支援センター)
TEL(075)963-5508　FAX(075)958-6909



長岡京市立地域福祉センターきりしま苑(指定管理者)

〒617-0832　京都府長岡京市東神足2丁目15番2号

開館時間　午前8時30分から午後5時30分(日祝、年末年始は休業)
※ただし、土曜日の一般利用・団体利用はありません。

●管理・老支グループ(長岡京市立地域福祉センターきりしま苑指定管理者)
TEL(075)956-0294　FAX(075)956-0290

●総務グループ
TEL(075)955-5601　FAX(075)952-2597

●居宅介護支援グループ　●サービス支援グループ
TEL(075)956-0294　FAX(075)956-0290



※お掛け間違いのないようご注意ください。

★内容を録音したCDをきりしま苑・総合生活支援センターに設置しています。

本紙は赤い羽根共同募金の一部を活用しています

一人ひとりが大切にされ、人と地域がつながる福祉のまちづくり

長岡京市社会福祉協議会 情報誌

だれかの課題はみんなの課題

とーく

132号
令和8年
11月

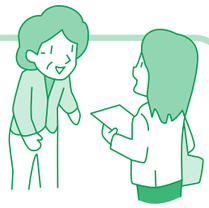
～つながりささえあうみんなの地域づくり～

歳末たすけあい募金にご協力お願いいたします!!

「つながりささえあうみんなの地域づくり」をスローガンに掲げて、地域で福祉活動をされている人や団体への支援に活用されます。
長岡京市で集まった募金は、
長岡京市の地域活動のために使われます。



地域のつながりを届ける「年の瀬あんしん見守り事業」



長岡京市社会福祉協議会では、地域で新年を迎えられる高齢者等が、安心して年末を過ごせるよう、「年の瀬あんしん見守り事業」を実施しています。この事業では、**民生児童委員**の皆さんが対象となるお宅を訪問し、年末の様子を見守るとともに、地域とのつながりを感じていただけるよう、心のこもった品をお届けしています。

今年度は、イラストカードとカイロをお届けします。イラストカードは**乙訓高等学校美術部**が制作し、カードとカイロの封入作業には、**ボランティアの皆さん**にご協力いただいています。高校生やボランティア、民生児童委員など、さまざまな世代や地域の方々が関わりながら、年末の見守りと地域のつながりを支えています。

令和8年度 歳末たすけあい募金助成金〈一般公募〉募集します

「歳末たすけあい募金運動」で集まった募金を、長岡京市で社会福祉活動をされているボランティア団体や市民活動団体等への支援を目的に助成します。公募要領は下記のとおりです。



募集期間　**令和8年12月1日(火)～12月18日(金)**

申請方法　申請書を長岡京市共同募金委員会事務局(長岡京市社会福祉協議会)で配布します。事務局に提出してください。(**原則持参**)内容を長岡京市共同募金委員会で審査し決定します。
(今年度及び**昨年度の一般公募に申請した団体は連続して助成を受けることはできません。**)

助成内容　歳末に特化した地域住民を対象とした活動‥‥1団体につき50,000円を限度とします。
(飲食費を除く、**令和9年3月31日までの活動**を対象とする)

申請条件等、その他詳細は**長岡京市共同募金委員会事務局**(長岡京市社会福祉協議会内)までお問い合わせください。TEL.**958-6912**

身近な「地域での支え合い」について考えてみませんか?

地域お助けサポーター制度は、高齢者のちょっとした困りごとの解決にご自身のできること、得意なことを活かす活動です。きずなグループでは、地域お助けサポーターの仕組みを使って小地域での支え合いの取り組みをすすめています。

久貝地域における取組み

「学び合ってつながり合って支え合って安心の暮らしを作る」を目的に活動する久貝安心暮しっく熟実行委員会。

地域お助けサポーターの仕組みを活用し、どんな見守り・支え合いがあれば良いか地域で取り組んで行く予定です。





久貝安心暮しっく熟 事務局 山田さん

高齢世帯や独居高齢世帯はますます増えます。遠くの親戚より近くの他人。普段からの住民同士のつながりが大切。地域の見守り合い・支え合いを進めることで様々な方が役割をもつと同時に**困ったときに助けてと言い合える地域**になればと思います。私自身困った時、ご近所に助けてもらうこともあります。



～お互いさまが当たり前、自分の元気を地域におすそ分け～ あなたも地域お助けサポーターになりませんか?

地域お助けサポーター養成講座



日 時 12月18日(金) 午後2時から4時
場 所 特別養護老人ホーム 第二竹の里ホーム内 地域交流ルーム
(長岡京市奥海印寺太鼓山18番地)
内 容 地域お助けサポーターとは、ボランティアの心構え、施設見学など
定 員 先着10名 参加費 無料

要事前申込み



《活動例》 高齢者宅のゴミ出し、庭の手入れ(水やり・草引き)、市内福祉施設でのちょっとしたお手伝い、サロンの活動支援など

お問合せ・お申込み きずなグループ

多世代交流の居場所づくりをはじめてみませんか?

きずなグループでは、世代属性を問わない居場所づくりを地域住民・団体のみなさんとすすめています。

・「子どもから高齢者まで誰もが参加できる居場所を作ってみたい」
・「地域食堂やこども食堂に取り組んでみたい」
・「多世代交流の居場所や地域食堂の活動に協力したい」

など、ささいなことでもご相談ください。

例えばこのような取り組みを地域住民さん・団体さんと進めています





お問合せ きずなグループ

気づいてつなぐ、地域の安心 ～11月は「高齢者虐待防止推進月間」です～

高齢者虐待は、暴力だけでなく「暴言」「介護の放棄(ネグレクト)」「必要な医療、介護サービスを受けさせない」「年金の勝手な使用」なども含まれます。多くは特別な家庭で起こるのではなく、介護疲れや孤立、認知症への理解不足などが重なり、「誰にでも起こりうる問題」です。

虐待をしている本人や家族も、先の見えない不安や疲れを感じて悩んでいることが少なくありません。

みなさまの近くにも悩みを抱える人はおられませんか。地域で見守ることが虐待防止の第一歩です。

地域包括支援センターは高齢者の相談窓口です。高齢者の虐待防止にも取り組んでいます。

もしかしたらと感じた時は、各地域包括支援センター、市高齢介護課にご連絡ください。相談者の秘密は守られます。



お問合せ 包括支援グループ(長岡京市東地域包括支援センター)

海老英子記念地域福祉活動助成金



1団体 上限10万円ただし予算の範囲内

引きこもり等の当事者団体や、支援をされている団体、その他、以下の団体に活動助成金を交付します。

申請期間 11月2日(月)～11月30日(月)まで

対象団体
①長岡京市内で引きこもり等の生活のしづらさのある市民の当事者団体
②長岡京市内で引きこもり等の生活のしづらさのある市民の支援団体
③長岡京市内で先進的な精神保健活動を推進する団体
④その他本会会長が特に認めた団体

対象事業
①住民同士の交流事業
②見守り・訪問活動
③地域福祉に関する学習会
④その他、本会の地域福祉活動計画に掲げている活動

- 事業対象期間は令和8年度事業を対象とします。
- ホームページから、申請用紙をダウンロードして、裏面の法人事業所住所(きりしま苑)に提出してください。
- 交付については、決定通知にてお知らせします。

※交付決定後の事業を対象としますので、ご了承ください。

お問合せ 総務グループ

福祉サービス利用援助事業 (地域福祉権利擁護事業)

どんな制度なのか?

高齢者や知的・精神に障がいがあるために、判断能力が十分ではなく、1人での地域生活に不安がある方に対して福祉サービスを利用するための手続きや日々のお金の管理などを援助する制度です。



このようなお困りごとはないですか?



通帳や書類等の管理のお手伝い・支払の同行・代行を行います。

郵便物の内容を一緒に確認し、行政等の必要な手続きのお手伝いをします。

相談から支援開始までの流れ

相談受付 → 専門員がご自宅を訪問(支援内容、支援時間など本人と相談して支援計画を作成します) → 支援計画の作成 → 契約 → 支援開始(生活支援員を派遣します)

お問合せ 相談支援グループ